

# 日本文学科

学部ディプロマ・ポリシー				a	b	c	d	e		
				社会のさまざまな事象について、建学の理念によって培われた倫理観に基づいて判断を下し、かつ修得した知識を活用して社会的責任を果たすことができる	日本、中国、英語圏の諸言語・諸文化に関するそれぞれの専門領域において、深い知識と理解力を身につけている	日本、中国、英語圏の諸言語・諸文化に関するそれぞれの専門領域において、テーマを設定して自らの見解をまとめることができる	選択した専門領域以外の関連領域について、基礎的な知識を身につけている	国際交流の場において、相互理解のために情報の受信者あるいは発信者として活動できる一定の知識と能力を身につけている		
系列区分	授業科目の名称	単位数	履修開始 セメスター							
専 門 科 目	学 部 基 幹 科 目	中国語と中国文化	2	1	△	◎	◎		○	
		英語と英米文化	2	1	△	◎	◎		○	
		世界の言語と文化(朝鮮語)	2	1	△			◎	○	
		世界の言語と文化(ベトナム語)	2	1	△			◎	○	
		世界の言語と文化(フランス語)	2	1	△			◎	○	
		世界の言語と文化(ドイツ語)	2	1	△			◎	○	
学科ディプロマ・ポリシー				a	b	c	d	e	f	
				日本語学・日本語教育・文学についての専門的な知識・教養、あるいは書道文化についての専門的な知識・技術を社会の幅広い分野で役立てる力を備えている	日本以外にも含めたさまざまな地域の歴史や文化と、文芸の関わりについて、知識と見識を備えている	口頭あるいは文章によって、適切な日本語を用い、的確に自己表現する力、他者の言葉を理解し、お互いを分かり合う力を備えている	身につけた専門知識を生かして主体的に問題の発見と解決を行い、その結果を社会に向けて発信することができる	日本の文化と異文化を相対的に把握でき、国際社会の中で相互理解をすすめるながら他者と協働し社会貢献する力を備えている	目的や目標をもって生涯にわたり主体的に学び続け、修得した多様な能力を統合し、他者と協働しつつ活動する意志と能力をもっている	
系列区分	授業科目の名称	単位数	履修開始 セメスター							
学 科 基 礎 科 目	アカデミック・スキルズ	2	2	△		◎	○	△	△	
	漢文基礎	2	3	◎	○			△		
	書道1	2	1	◎						
	書道2	2	2	◎						
	日本文学概論1	2	1	◎	△					
	日本文学概論2	2	2	◎	△					
	日本文学史1	2	3	◎	△					
	日本文学史2	2	4	◎	△					
	日本語学概論1	2	3	◎	△					
	日本語学概論2	2	4	◎	△					
	京都と文学(古典)	2	1	△	◎					
	京都と文学(近・現代)	2	2	△	◎					
	日本文学初学び	2	1	◎	△	△			△	
	文献学入門(版本)	2	1	◎	○					
	文献学入門(写本)	2	2	◎	○					
	文学概論1	2	3	◎	△					
	文学概論2	2	4	◎	△					
	古典文法1	2	1	◎						
	古典文法2	2	2	◎						
	中国書道史	2	3	○	◎				△	
	日本書道史	2	4	○	◎				△	
	書道文化入門	2	1	◎	△				○	
	ことばと表現(古典)	2	1	◎	△					
	ことばと表現(近・現代)	2	2	◎	△					
	共 通	漢文学1	2	3	◎	△			△	
		漢文学2	2	4	◎	△			△	
		日文実践演習1	2	3	◎	○	◎	○		△
		日文実践演習2	2	4	◎	○	◎	○		△
		専門ゼミ1	2	5	◎	○	◎	○		△
専門ゼミ2		2	6	◎	○	◎	○		△	
卒業研究ゼミ1		2	7	◎	○	◎	○		△	
卒業研究ゼミ2		2	8	◎	○	◎	○		△	
卒業論文		6	8	◎	○	◎	○		○	
卒業研究		4	8	◎	○	◎	○		○	
日本文学情報処理		2	2	△		△			◎	
比較文学		2	3	○	○			◎		

# 日本文学科

学科ディプロマ・ポリシー				a	b	c	d	e	f	
				日本語学・日本語教育・文学についての専門的な知識・教養、あるいは書道文化についての専門的な知識・技術を社会の幅広い分野で役立てる力を備えている	日本以外にも含めたさまざまな地域の歴史や文化と、文芸の関わりについて、知識と見識を備えている	口頭あるいは文章によって、適切な日本語を用い、的確に自己表現する力、他者の言葉を理解し、お互いを分かり合う力を備えている	身につけた専門知識を生かして主体的に問題の発見と解決を行い、その結果を社会に向けて発信することができる	日本の文化と異文化を相対的に把握でき、国際社会の中で相互理解をすすめるがら他者と協働し社会貢献する力を備えている	目的や目標をもって生涯にわたり主体的に学び続け、修得した多様な能力を統合し、他者と協働しつつ活動する意志と能力をもっている	
系列区分	授業科目の名称	単位数	履修開始 セメスター							
専門科目	日本文学系	日本文学講読(上代)	2	2	◎	○				
		日本文学講読(中古)	2	2	◎	○				
		日本文学講読(中世)	2	2	◎	○				
		日本文学講読(近世)	2	2	◎	○				
		日本文学講読(近・現代)	2	2	◎	○				
		日本文学作品研究(上代)	2	2	◎	○				
		日本文学作品研究(中古)	2	2	◎	○				
		日本文学作品研究(中世)	2	2	◎	○				
		日本文学作品研究(近世)	2	2	◎	○				
		日本文学作品研究(近・現代)	2	2	◎	○				
		日本文学特講(上代)	2	3	◎	○				
		日本文学特講(中古)	2	3	◎	○				
		日本文学特講(中世)	2	3	◎	○				
		日本文学特講(近世)	2	3	◎	○				
		日本文学特講(近・現代)	2	3	◎	○				
		日本文学特殊研究(上代)	2	3	◎	○				
		日本文学特殊研究(中古)	2	3	◎	○				
		日本文学特殊研究(中世)	2	3	◎	○				
		日本文学特殊研究(近世)	2	3	◎	○				
		日本文学特殊研究(近・現代)	2	3	◎	○				
		日本語学系	日本語学講読	2	2	◎	○			
	日本語学作品研究		2	2	◎	○				
	日本語学特講		2	3	◎	○				
	日本語学特殊研究		2	3	◎	○				
	書道文化系	書道文化作品研究	2	2	◎	△			△	
		書道文化特講	2	3	◎	△			△	
		書論	2	3	◎	○			○	
	日本語教育系	日本語教育教材・教具法	2	3	◎				◎	△
		日本語教授法1	2	3	◎				◎	△
		日本語教授法2	2	4	◎				◎	△
		日本語教育教壇実習1	1	5	◎				◎	△
		日本語教育教壇実習2	1	6	◎				◎	△
		日本語教育文法1	2	3	◎				◎	△
		日本語教育文法2	2	4	◎				◎	△
	関連科目	言語学概論1	2	3		○			◎	
		言語学概論2	2	4		○			◎	
		書誌学	2	3	◎	○				
		美術史1	2	3	△	◎			◎	
		美術史2	2	4	△	◎			◎	
		日文キャリアプログラム(国語科教員系)	2	5	◎		○			○
		日文キャリアプログラム(文芸創作系)	2	5	◎		○			○
		日文キャリアプログラム(書道創作系)	2	5	◎		○			○
日文キャリアプログラム(日本語教員系)		2	5	◎		○		◎	○	
日文キャリアプログラム(出版情報系)	2	5	◎		○			○		